

平成30年度春季企画展

安曇野の屋敷林

平成31年 2月9日 土 ~ 3月31日 日



AZUMINO CITY TOYOSHINA LOCAL MUSEUM

安曇野市豊科郷土博物館

<http://azuminohaku.jp/>

開館時間／午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

入館料／高校生以上100円（20名以上の団体は1名につき80円） ※中学生以下、安曇野市内在住の70歳以上の方は無料

休館日／月曜日（祝日の場合は開館）・祝日の翌日

平成30年度春季企画展

安曇野の屋敷林

平成31年

2月9日 土 ~ 3月31日 日

安曇野には民家の敷地内に人為的につくられた樹林が数多く見られ、これらは屋敷林と呼ばれています。屋敷林は時には樹高20m以上に及ぶ樹林を形成し、平地に点在、あるいは集落にまとまって存在し、北アルプスを背景に独特の景観をつくりだしています。では屋敷林の樹木はどのような構成になっているのでしょうか。本企画展では、実際に複数の屋敷林の樹木を調査した結果をお伝えするとともに、それらの樹木についてご紹介します。さらに空中写真などの資料から、市内の

屋敷林の変遷をたどります。その昔、この安曇野で、樹木の恵みはどのように暮らしに活かされていたのでしょうか。展示では今は失われてしまった暮らしの一端を再現します。

関連イベントでは「風景を旅する講座」として、時空を超えて郷土の風景について考える機会としました。また実際に2軒の屋敷林を訪ねて家主の方とそれぞれのテーマでお話を伺います。安曇野の屋敷林からひもとく自然と暮らしをどうぞご覧ください。

風景を旅する講座 1

2月23日 土 13:30 ~ 15:30

「万葉びとの生活」

上野 誠氏 (奈良大学文学部教授)

[会場] 穂高交流学習センターみらい 多目的交流ホール
[定員] 150名(先着順) [参加費] 無料
[申込] 前日までに博物館へお電話で申し込み

上野誠氏プロフィール

1960年、福岡生まれ。
國學院大学大学院文学研究科博士課程満期退学。
博士(文学)。奈良大学文学部教授。
第12回日本民俗学会研究奨励賞、第15回上代文学会賞、第7回角川財団学芸賞、第20回奈良新聞文化賞受賞。『古代日本の文芸空間』(雄山閣出版)、『万葉体感紀行』(小学館)、『大和三山の古代』(講談社現代新書)、『魂の古代学—問いつける折口信夫』(新潮選書)、『万葉挽歌のこころ—夢と死の古代学』(角川学芸出版)など著書多数。
万葉文化論の立場から、歴史学・民俗学・考古学などの研究を応用した『万葉集』の新しい読み方を提案。近年執筆したオペラの脚本も好評を博している。

風景を旅する講座 2

3月2日 土 13:30 ~ 15:00

「世界を旅する庭師が語る ふるさとの風景」

和久井 道夫氏 (庭師)

[会場] 豊科公民館 大会議室
[定員] 50名(先着順) [参加費] 無料
[申込] 1月16日(水)~前日までに博物館へお電話で申し込み

和久井道夫氏プロフィール

自然風庭園の大家・故小形研三の下で庭造りの基礎を学ぶ。渡米し、オレゴン州ポートランド日本庭園協会のヘッドガーデナーとして庭園造りに携わる。帰国後は和洋にこだわらず住む人の暮らしに即した居心地のいい空間創りを提案し、各地で多くの庭を手がける。(小諸停車場ガーデン・安藤百福センター生き物たちの庭など) 著書『信州で楽しむナチュラルガーデン』。現在は小諸の丘の上でホームグラウンドとしての実験的な庭造りを継続中。

屋敷林見学

[定員] 各回15名(先着順) [参加費] 無料
[申込] 1月16日(水)~前日までに博物館へお電話で申し込み ※詳細は参加者へご案内いたします。

その1 豊科地区

3月16日 土 13:30 ~ 15:00

「屋敷林の野鳥と樹木観察」

丸山 隆氏 (前信州野鳥の会会長)

その2 穂高地区

3月30日 土 10:00 ~ 11:30

「屋敷林と茅葺屋根の家」

松澤 朋典氏 (茅葺職人・榎小谷屋根 代表取締役)



安曇野市豊科郷土博物館

〒399-8205 長野県安曇野市豊科4289番地8

TEL 0263-72-5672 FAX 0263-72-7772

アクセス/JR大系線豊科駅より徒歩15分

JR篠ノ井線田沢駅より車で10分

長野自動車道安曇野I.Cより車で5分

<http://azuminohaku.jp/>

